

令和5年4月5日

**2022年度の南部保健所管内及び
八重山保健所管内の
ヒトメタニューモウイルス
(hMPV) 感染症の流行状況**

沖縄県南部保健所

- 南部保健所管内で、2022年春から初夏にかけてhMPV感染症の流行を覚知したため、感染症第15条第1項に基づき管内及び県内の1～9月の流行状況の調査を行った。
- 流行の通年的経過を見るため、南部保健所管内で、ほとんどの保健所管内では流行は8月～9月にかけて収束していたが、八重山保健所管内では8月から9月にかけて流行が拡大傾向にありあったため、両保健所管内で10月以降も引き続き調査を行った。
- 前述の1～9月までの調査と合わせ、2022年4月以降の感染状況を結果にまとめた。

【対象および方法】

【調査対象】

沖縄県南部部保健所管内及び八重山保健所管内の小児科定点医療機関にて、2022年4月から2023年3月までに、発熱、咳嗽、喘鳴などの急性呼吸器症状を認め、抗原定性キットにてhMPV感染症と診断された者

【調査方法】

南部保健所管内では4～6月（～7月3日）は、後方視的に1か月ごとの患者数をまとめて報告、7月4日以降は1週間ごと（月～日曜）の患者数を翌月曜日にFAXにて報告して頂いた。

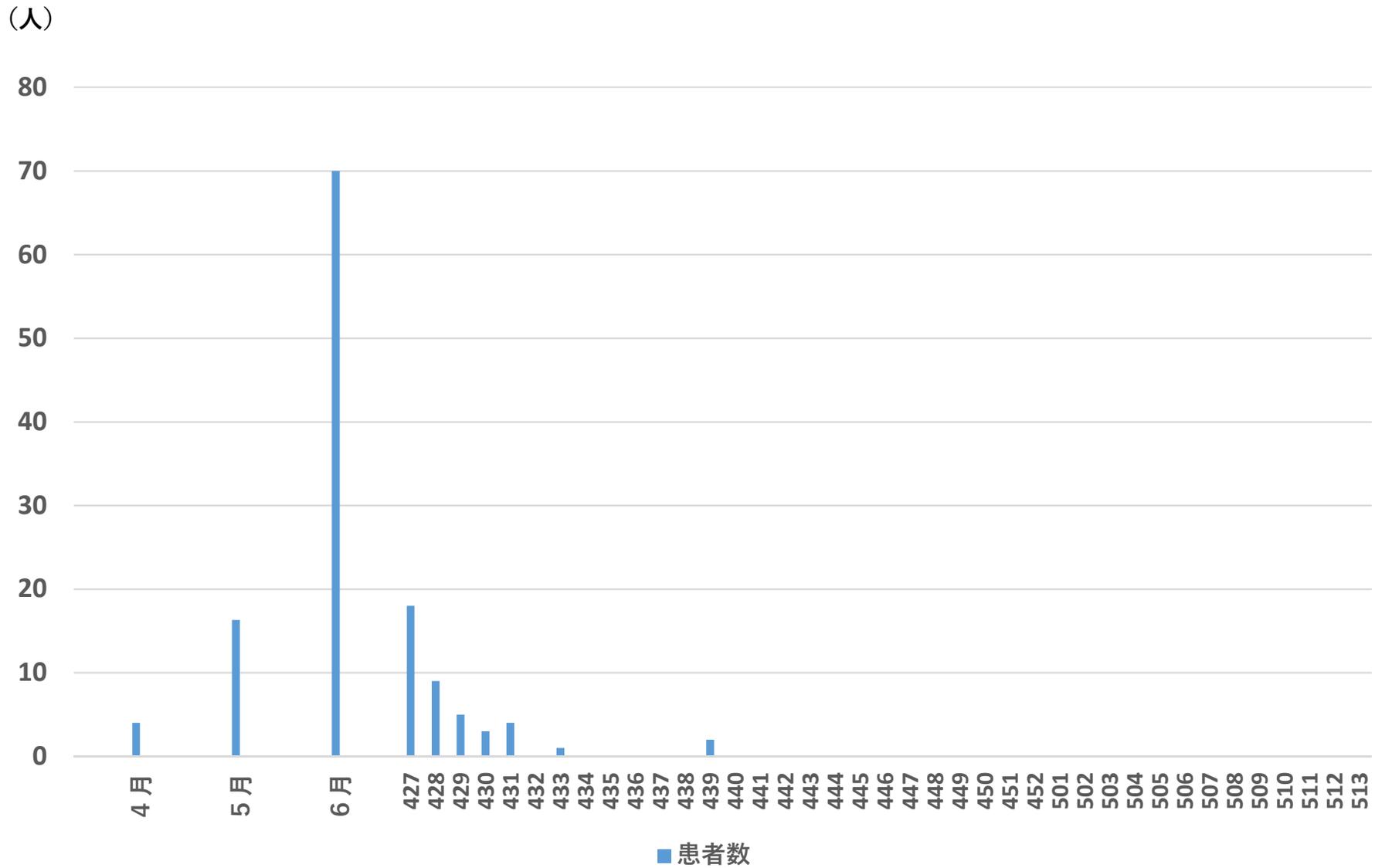
八重山保健所管内では7月までは1か月ごとの患者数をまとめて報告、8月以降は1週間ごとの患者数を各保健所に報告、南部保健所で集計を行った。

この調査は、感染症法第15条第1項の積極的疫学調査として南部保健所が実施した。

【結 果】

- 南部保健所管内では、
- 6月に流行のピークを認めた。
令和4年第39週（9/26～10/2）の2名を最後に、
令和5年第13週（3/27～4/2）まで患者を認めていない。
（図6）
- 八重山保健所管内では令和4年第40週（10/3～10/9）がピークであり、その後も継続的に令和5年第2週まで患者を認め、第11週に再び1例を認めている。（図7）

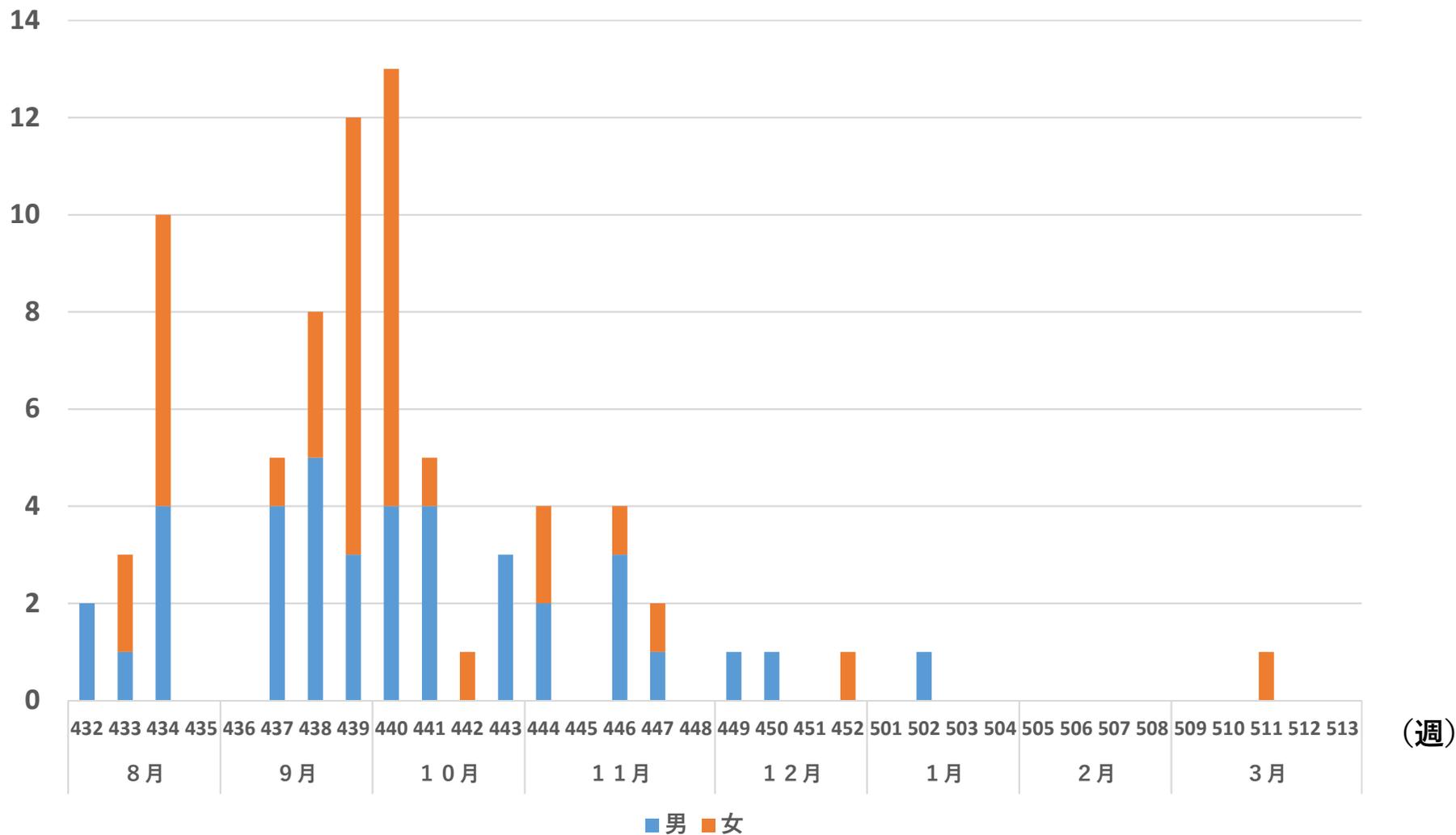
南部保健所管内患者数（週別）



※週の432は令和4年32週。501は令和5年第1週

八重山保健所管内のhMPV感染症報告数（週別：男女別）

(人)



※週の432は令和4年32週。501は令和5年第1週